

① がんゲノム医療外来 保険適用チェックリスト（紹介元主治医用）

20211027Ver

患者名： _____

主治医名： _____

主治医メールアドレス（必須）： _____

（重要）保険適用でのがんゲノム医療（がん遺伝子パネル検査）を受けるには、以下の（１）と（２）の両方の条件を満たす必要があります。

（１）：がんの種類と治療の状態（以下のいずれかである）

	標準治療の有無	がんの種類／治療の状態など
<input type="checkbox"/>	標準治療のない固形がん	希少がん, 原発不明癌, 小児がん
<input type="checkbox"/>	標準治療のない固形がん	その他 ()
<input type="checkbox"/>	局所進行／転移が認められる標準治療のある固形がん	標準治療が終了している
<input type="checkbox"/>	局所進行／転移が認められる標準治療のある固形がん	標準治療の終了が見込まれる (全身状態の悪化、最終ライン／サルベージライン中など)



（１）のいずれかに該当しない場合は、保険適用で検査ができません。

（２）：検査開始時の全身状態

がんゲノム医療の検査は、検査結果が出るまでに2ヶ月程度かかります。

その後、治験や臨床試験などの治療開始となります。（この時点で予後3ヶ月以上が望ましい）

	はい	いいえ／判定不能
①現在PSが0～2である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②生命予後が3ヶ月以上ある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③検査実施3か月後に造血能や臓器機能が維持され、化学療法が可能である。（→生命予後で5ヶ月以上が望ましい）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④既存の組織検体がある、または生検が可能である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

①～④がすべて「はい」の場合：保険適用（腫瘍検体：F1、NCCオンコパネル）

①～③が「はい」で、④のみ「いいえ」の場合：
保険適用（リキッドバイオプシー：F1 Liquid）

①～④が
すべて
「いいえ」

*セカンドオピニオン外来／自費検査外来のご案内
保険適用かどうか判定困難な場合、当院の「セカンドオピニオン外来」で判定します。
また、明らかに保険適用でない場合でも、自費で行える検査があります。

詳細については以下に問い合わせるか、HPをご参照ください。

【連絡先】 広島大学病院遺伝子診療科 がんゲノム医療外来
〒734-8551 広島市南区霞1-2-3

TEL：082-257-5965, FAX：082-257-1762, e-mail: hucgc2019@hiroshima-u.ac.jp
広大病院がんゲノム医療拠点病院HP URL: <https://www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/gangenome>